

研究協力のお願ひ

別府リハビリテーションセンターでは、下記の臨床研究を行います。
研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へご連絡ください。

1. 課題名			
回復期リハビリテーション病棟における転倒・歩行自立カットオフ値リストを使用した取り組み			
2. 研究責任者	所属	職名	氏名
回復期リハビリテーション部	B棟リハビリテーション課	一般職	梶山 哲
3. 研究の概要・計画			
(研究背景)			
歩行自立に関する機能評価は、近年、転倒や歩行自立度のカットオフ値が算出されているものが多数報告されております。しかし、単一の評価のみでは転倒予測にはならず、個々の症例に合わせて複数の評価指標を用いて判断することが推奨されています。			
本研究では、当センター独自の転倒・歩行自立カットオフ値リスト(以下、リスト)を当センターPT向けに作成し、当センター入院患者の機能的自立度評価法(FIM)効率と転倒率が導入開始前2年間と比較してリスト導入後に変化を認めるかどうか検証することを計画しました。			
(調査対象期間)			
2015年4月～2018年10月まで			
(調査対象情報)			
回復期リハビリテーション病棟に入院中の患者データ			
(調査項目)			
性別、年齢、診断名、障害名、入院日、転入日、退院日、在院日数、転帰先、リハ開始日、平均リハ単位数、転倒・転落に関する情報、移動能力、身体機能検査値、神経心理学的検査値			
4. 研究実施期間			
2017年6月21日～2018年10月31日			
5. 問い合わせ先			
所属：回復期リハビリテーション部 B棟リハビリテーション課			
職名：理学療法士 氏名：梶山 哲			
住所：別府リハビリテーションセンター 電話番号：0977-67-1711			

なお、個人情報の保護のため、診療情報はすべて個人を識別できる情報(氏名、住所、生年月日、電話番号など)を削除し独自の記号を付して取り扱い、研究成果を学会や論文で発表する際も個人情報を出すことはありません。